正しく表示されない場合は、ブラウザで表示させてください。

ICRC

赤十字国際委員会 ニュースレター

特集号



４年ぶりにリアル会場での上映も決定！
『戦争と生きる力 プログラム』

米国アカデミー賞公認のアジア最大級国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」（SSFF & ASIA）で９年目の上映となる『戦争と生きる力 プログラム supported by 赤十字』。６月６日（火）開始のオンライン上映に併せて、今年は４年ぶりにリアル会場上映も実施！表参道ヒルズ・スペースオーにて、６月22日（木）一日限定です。リアル会場でしか見られない作品もあるので、是非会場にもお越しください！

リアル会場チケット（無料）申し込みはこちらから

オンライン鑑賞はこちらのサイトから（オンライン限定作品あり！）

2023年のラインナップは、世界中から集まった短編映画６作品とICRC制作の２作品を合わせて、計８作品！ ICRCスタッフのレビューと共に以下に紹介します。

2023 ラインナップ



希望のかけ橋 ※リアル会場限定

◇ ストーリー ◇

ポーランドと日本の絆を深めた1920年の出来事を映画化。家族を失い、人生を生き抜くために自立を迫られる孤児の歴史を、10歳の少年の視点から語っている。

◆ 日本赤十字社スタッフによるレビュー ◆

今から100年以上前の1920（大正９）年。ロシア革命の混乱で親を失ったポーランド人の子どもたちがシベリアにとり残されました。ポーランド人の有志が孤児の帰国に努力しましたが、うまくいかず、日本に協力を依頼。日本政府の要請を受けた日本赤十字社は、孤児の受け入れを開始しました。本作品は、今となっては知られざるこのエピソードを、孤児となった子どもたちの目線で人形劇にしたものです。ポーランドは現在、ウクライナ難民の最大の受入国となっています。その意味で本作品は、時空をこえて子どもたちの苦しみとこれを「救いたい」と思う人々が常にいたこと。その思いの「かけ橋」が、今の人道支援にもつながっていることを教えてくれます。



登録番号60427 ※オンライン限定

◇ ストーリー ◇

1998年、テルアビブでの夏休み。ロイトはホロコーストに関する祖母の秘密のノートを見つける。祖母の物語はロイトの豊かな感受性と共鳴し、テルアビブでの祖父母との休日は思いもかけない方向に。実写とアニメーションの見事な組み合わせによって、監督自身のストーリーが語られる。

◆ ICRCスタッフによるレビュー ◆

語ることの難しさをシンプルに描いた感動的な短編映画です。



ハリネズミ

◇ ストーリー ◇

ウクライナで戦争が始まり、６歳のニーナは祖母が住む田舎の村に預けられる。庭先の小屋で、ニーナは重傷を負ったロシア兵を見つける。

※ スタッフレビューはSNSで公開予定 ※



夜の女神

◇ ストーリー ◇

戦禍の粉塵は人々を眠りから遠ざける。それでも夜の女神は破壊された街の人々に平和と眠りをもたらす。ただ１人、まぶたを閉じようとしない女性。行方不明になった我が子を

※ スタッフレビューはSNSで公開予定 ※

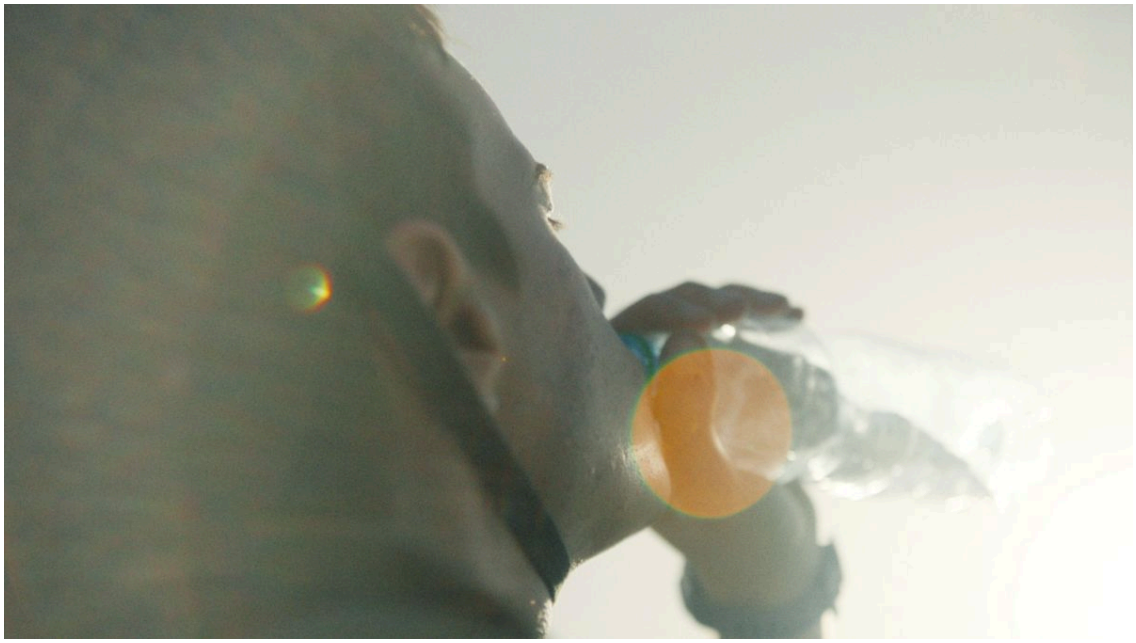


いつの時代も・・・

◇ ストーリー ◇

戦場で兵士が銃弾に倒れ、意識を失う。目を覚ますと、そこには４人の猛者が。石器時代、中世、第一次大戦、第二次大戦を戦ってきたという。

※ スタッフレビューはSNSで公開予定 ※



緩衝地帯

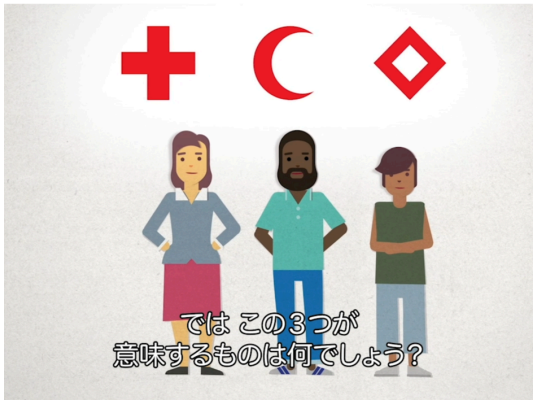
◇ ストーリー ◇

２人の若き兵士が敵味方の立場を越えて恋に落ち、音楽を通じて過酷な状況から逃避する。



HOPE（希望～彼女の命を救えなかった理由）

医療が攻撃を受けることが何を意味するのか？人々の想像力に訴えかけたICRC制作のショートフィルム。この作品は、世界最大規模の広告の祭典、カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバルのフィルムクラフト部門でグランプリを受賞。



希望のマーク

そもそも「攻撃してはならない」という意味を持つ赤十字の標章。有事の際に一般市民を守り、助けるマークの意味を平時から知っておくことで、救えるたくさんの命があります。

【オンライン上映は６月６日（火）から】視聴はこちら



上記のレビューも含め、今年もICRC駐日代表部公式SNSアカウントで、スタッフレビューを順次アップします！ 皆さんも是非、作品を鑑賞してご感想・ご意見をお寄せください！ 下記SNSのコメント欄でお待ちしています。

ICRC駐日代表部 Twitter　　ICRC駐日代表部 Facebook



表参道「カフェ ル・ポミエ」で【赤十字 × SSFF & ASIA】期間限定チャリティプレート実施中！

毎年、表参道のカフェ ル・ポミエ（Café Le Pommier）さんの協力を得て、「戦争と生きる力 プログラム supported by 赤十字」のPRを実施！アボカドを添えた大人気のプレートにドリンクを付けて、期間限定メニューとして６月30日（金）までメニューのラインナップに加えます！ 期間中の売り上げの５％は、日本赤十字社に寄付されます。

詳細はこちらから！

紛争の現場から



スーダン緊急支援

４月半ばにスーダンでぼっ発した武力紛争。外国からのアクセスがさらに難しい状況になり、影響を受けた民間人にどう支援を届けるかが課題となっていましたが、５月末現在、世界各国を出発した支援物資が続々と現地に届けられています。

世界中から届く支援物資

救援物資第一弾が届いたのは４月30日

駐日代表部だより



人類破滅を避けるために
核兵器廃絶に関する共同声明

今月、Ｇ７サミット（主要国首脳会議）が広島で開催され、世界のリーダーたちが核軍縮についての成果文書「広島ビジョン」で合意しました。Ｇ７開催に際し、日本赤十字社の清家社長とICRCスポリアリッチ総裁が共同声明を発表。政治的な議論とは別に、赤十字は1945年から一貫して人道的観点から核兵器の使用禁止と廃絶を世界に呼びかけています。

ICRCと日本赤十字社による共同声明はこちら

核兵器禁止条約の果たす役割：サーロー節子さんに聞く



【６月13日開催】ICRC総裁 ミリアナ・スポリアリッチ来日講演

2022年10月にICRC初の女性総裁となったスポリアリッチ総裁が、６月13日（火）早稲田大学で講演します。ICRCが創設以来続けてきた紛争地での人道支援。それでも後を絶たない武力紛争や政情不安に起因する近代の国際安全保障上の問題と、より良い世界の実現について、参加者とのディスカッションを通して一緒に考えます。

参加申し込みはこちらから



インターン募集！

ICRC駐日代表部の広報チームの一員として働いてみませんか？ICRCの活動の一端を担うことができ、また、多様なキャリアを持つスタッフから仕事を通していろいろな話が聞け

応募締め切りは６月25日（日）！詳細はこちらから

その他のニュースはこちら

© 2023 INTERNATIONAL COMMITTEE OF THE RED CROSS

配信停止をご希望の方は、お手数ですがこちらよりお手続きください。
ICRC駐日代表部のプライバシーポリシーはこちらでご確認できます。

INTUIT mailchimp